

伝える楽しさと難しさを経験しながら

校長 上田 辰美

10月13日に文化祭オリエンテーションを行いました。企画委員会の児童生徒が昨年度の文化祭の様子を紹介しながら、今年度の取組について説明しました。全体に問いかけたり笑いを大切にしたりする姿があり、説明することを楽しんでいることを大変頼もしく感じながら見せていました。

伝えることの楽しさと難しさは実際にやってみることでしか味わうことができません。いい経験の場となっていることをうれしく感じました。中でもテーマソング「This Is Me」が披露された時は、その歌詞の内容が胸に響き、文化祭当日でのお披露目が楽しみになりました。

そのオリエンテーションから、文化祭まで3週間余りの日々、子どもたちは、毎日継続して創造的活動に取り組んでいます。

後期ブースづくりは、横のつながりを大切にするための取組で、2年目を迎えます。各学年でどのような趣向を凝らしているのか楽しみです。企画委員会・オンステージ委員会・壁画委員会の取組は、縦割り班を活かして行われています。合唱や祭囃子は全校児童生徒で行われます。少人数ゆえに、一人何役もの仕事を受け持ち、忙しくしている様子です。しかし、それだけ活躍できる場があることも少人数ゆえの良さでもあります。前期・後期の先生方が担当学年を越えて児童・生徒と関わる姿もいいもので、日頃とは違う子どもたちの表情を引き出してくれています。

これまでの日々の取組の中で、子どもたちは、何を見て、何を感じて、何を見つけることができているのか聞いてみたいと思います。言葉にしてアウトプットすることは、自分の考えを整理し、自分を客観的に捉える力をつけていくと言われていています。経験を確かな学びに繋げるためにも、一往復半の取組を通して子どもたちの力を高めていきたいと思います。

学校評価と学力調査結果

5月に行われた全国学力学習状況調査の結果が届き、職員で分析を行いました。石川県の平均正答率は、新聞報道等でもご存知かと思いますが、小学校・中学校共に全国1位という結果でした。本校6年生・9年生は、県の平均正答率を上回る結果となりました。授業での学び、行事や体験等の学びが、子どもたちに確かな学力をつけることにつながっていると感じています。

また、10月1日に学校関係者評価委員会を行い、1学期のアンケート結果をご報告し、ご意見やご感想を頂きました。学校の取組にご理解を頂くことができ今後の励みとなりました。詳細につきましては、学校だより NO. 8をご覧ください。



9年生が修学旅行に行ってきました。

10月4日・5日の2日間、9年生が長野県の松本市、諏訪市方面へ修学旅行に行ってきました。この旅行ではよかったと思うことがいくつもありました。まずは、全員で元気に行って来ることができたことです。前日の結団式から2日目の解散式までみんなで行動できたことがよかったなと思いました。また、県外へ行くことができたこともよかったことです。去年はコロナ禍で県内旅行でした。今年は、感染状況が落ち着いていたことや生徒の希望、保護者のご理解やご協力があつて可能となりました。普段行かない所へ行き見聞を広げることは大切なことだと思います。さらに、天気にも恵まれたこともよかった点です。2日間秋晴れの良い天気にも恵まれました。今回は車の移動時間が多かったので、天気の良し悪しが気分や日程にも影響するなと思っていましたが、神様が味方してくれた感じです。

旅行では、松本城や諏訪大社など立ち寄った施設での見学や体験はもちろんですが、宿でのミーティングの後のレクリエーションの時間もとても楽しいひと時でした。30分の予定が90分になってしまいましたが、あっという間に時間が経っていました。

コロナ禍のなかでの修学旅行で例年行われるような形ではありませんでしたが、9年生のみなさんにとってこの旅行は、心にずっと残る思い出の1ページになったことと思います。最後に、現在9年生が作成している修学旅行記に載せるために書いている感想を少しだけ紹介します。



9年 志緒莉

私は初めての美術館が原田泰治美術館だったので、心に残っています。私は絵のことはよく分かりません。でも、細かく細部までこだわって描いてあり、絵に込められた愛情が感じられました。

最初に、二階にある第二展示室に案内してもらいました。全47都道府県それぞれの選りすぐりの一枚が展示してありました。はるかちゃんと一緒に石川県の作品を一番最初に探しに行きました。蓮の花が描かれており、あたたかい絵でした。

9年 晴日

僕は諏訪大社に行ったことが印象に残っています。諏訪大社は初めに神様が来た神社だと言われるくらい古い神社だそうで長野県内でも強力なパワースポットだと言われてるそうです。

境内の中に入ると大きな木がたくさんありました。中には樹齢1000年の榎の木もありました。とても歴史を感じることができました。今回行ったのは諏訪大社上社本宮というところで他にも4つの宮があるとバスの運転手さんが教えてくれました。

親子で太極拳エクササイズを体験しました。

10月15日（金）に、PTA保健安全委員会のお世話で親子太極拳教室が開催されました。講師は、アンサール・カトウ代表の加藤美紀さんでした。体育館に26名の児童・生徒、17名の保護者に教職員も参加して50名を超える人数で行われました。静かな音楽が流れる体育館で、指導される加藤さんの動きに合わせてみんなで太極拳の動きを体験しました。手足の動きに合わせて呼吸もそろえていく中で、だんだんと体育館に一体感のある空気に包まれたような感じがしました。また、その後行われたフットセラピーも、リラックスした雰囲気の中で親子同士の触れ合う場面があり、とても素敵な時間が流れていました。この会を企画・運営された保健安全委員会のみなさん、お疲れさまでした。

◆ 2年 杏桜

わたしは、足のマッサージがきもちよかったです。おうちに帰っておじいちゃんに、おさけをのみすぎたら親ゆびをまわすといいよと教えてあげました。

◆ 3年 彩夏

ママのかたもみは私はやらなくて清真がやりました。ママが気持ちいいといっていました。

◆ 6年 愛心

太極拳は、動物の動きから考えられたということを知って驚きました。そして、ゆっくりなのに難しくて、とてもびっくりしました。

◆ 7年 陽菜

途中からついていけなくなりました。なので、目の前にいる人、横にいる人たちを見ながらがんばりました。とてもおもしろかったし、体がポカポカしました。親子でいい体験になりました。

◆ 8年 和希

最後に足ツボなどをしてその日はものすごく楽しくて、足が楽な感じになりました。なので、大会とかでも行く前に太極拳教室をやって、ケガ防止につなげたいです。

◆ 9年 明香

母と一緒にフットマッサージをするとき、母と和気あいあいと話をしながらすることができ、心から楽しいなと思いながらフットマッサージができました。



「石川県小中学校PTA広報誌コンクール」で「企画賞」を受賞しました。

上記のコンクールで大谷小中学校PTA広報紙「荒波」が企画賞に入賞しました。これは、昨年度各学校で発行された広報誌のうち、応募があった作品の中から選ばれるものです。県内の中学校の入選9校の中に選ばれました。おめでとうございます。

11月

教育活動			教育活動		
1	月	街頭指導 安全点検 学校公開	16	火	
2	火	学校公開 給食試食会	17	水	学力テスト（9年）
3	水		18	木	学力テスト（9年）
4	木	学校公開	19	金	器械運動交換会（4年）
5	金		20	土	
6	土	文化祭	21	日	珠洲市子ども大会
7	日	奥能登タウンミーティング	22	月	県定数等調査
8	月	振替休業日	23	火	勤労感謝の日
9	火		24	水	
10	水		25	木	
11	木		26	金	市英語スピーチコンテスト（7～9年）
12	金	どんぐりの会読み聞かせ	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	街頭指導	30	火	こころの劇場（5～9年）

おじいちゃんおばあちゃんの似顔絵コンテスト

銀賞 8年 真白 佳作 6年 若菜

市読書感想文コンクール

入選 1年 晃我 2年 杏桜 3年 彩夏 4年 栄巧 5年 美冬
6年 駿介 7年 陽菜 9年 明香 9年 志緒莉

市児童生徒理科研究作品展

入選 2年 陸斗 4年 しゅり 5年 晃太郎 6年 愛心
6年 駿介 6年 瞳依 6年 若菜 8年 凜汰郎
8年 和希

社会科重要語句コンテスト

満点賞 8年 凜汰郎 8年 真白 9年 奨征



文化祭を開催します！

11/6（土）8:45～

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いながら文化祭を開催いたします。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 参観者は、保護者・家族と一部のご来賓のみとさせていただきます。
- 保護者・家族、ご来賓の方々にも、来校の際に健康チェックを求めさせていただきます。

ご厚志ありがとうございます。

- 国吉さんよりメダカをいただきました。
- 亀山さんよりキャベツなどの野菜をいただきました。
- 吉田さんよりイカをいただきました。
- 常俊さんよりブロッコリー等の野菜をいただきました。
- 平家の里構想研究会より黒米をいただきました。
- 大谷地区子どもを育てる会より親子球技大会の賞品等をいただきました。